**相手意識を育む言葉がけ**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 期待される言葉がけの効果 | 児童の姿を認める言葉がけ | 指導者が感じたことを伝える言葉がけ |
| 伝える | 「あなたのことを知ることができて嬉しい」「伝えようとしてくれている気持ちが伝わってきて嬉しい」といった，聞き手の立場から感想を伝えることで，児童は「伝えることのよさ」を実感することができます。  伝えようとしてくれている気持ちが伝わってきて嬉しい。  相手はそんな風に思っていたんだ。  もっと伝えたいな。 | 活動を通して児童のどのような姿を大切にしていきたいのかを，指導者があらかじめ整理し，意識して言葉かけを行っていくことで，  よりよい児童の姿が期待できます。  また，児童の姿を認める言葉がけだけでなく，指導者が「Iメッセージ」を伝えていくことで，児童の「伝えること」「聞くこと」に対する  意欲もより高められます。 |  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| 聞く | 「安心して話すことができた」「しっかり聞こうとしてくれている気持ちが伝わってきて嬉しい」といった，伝え手の立場から感想を伝えることで，聞き手である児童は「聞くことのよさ」を実感することができます。  相手はそんな風に思っていたんだ。  これからもしっかり聞こう。  聞こうとしてくれている気持ちが伝わってきて嬉しい。 |  |  |
|  |
|  |
|  |
|  |

児童のよい姿を見逃さずキャッチし，その姿に対する指導者の思いを伝えることで，児童が「相手」の思いを知り，「伝えること」「聞くこと」のよさに改めて気付くことができるようにしましょう。